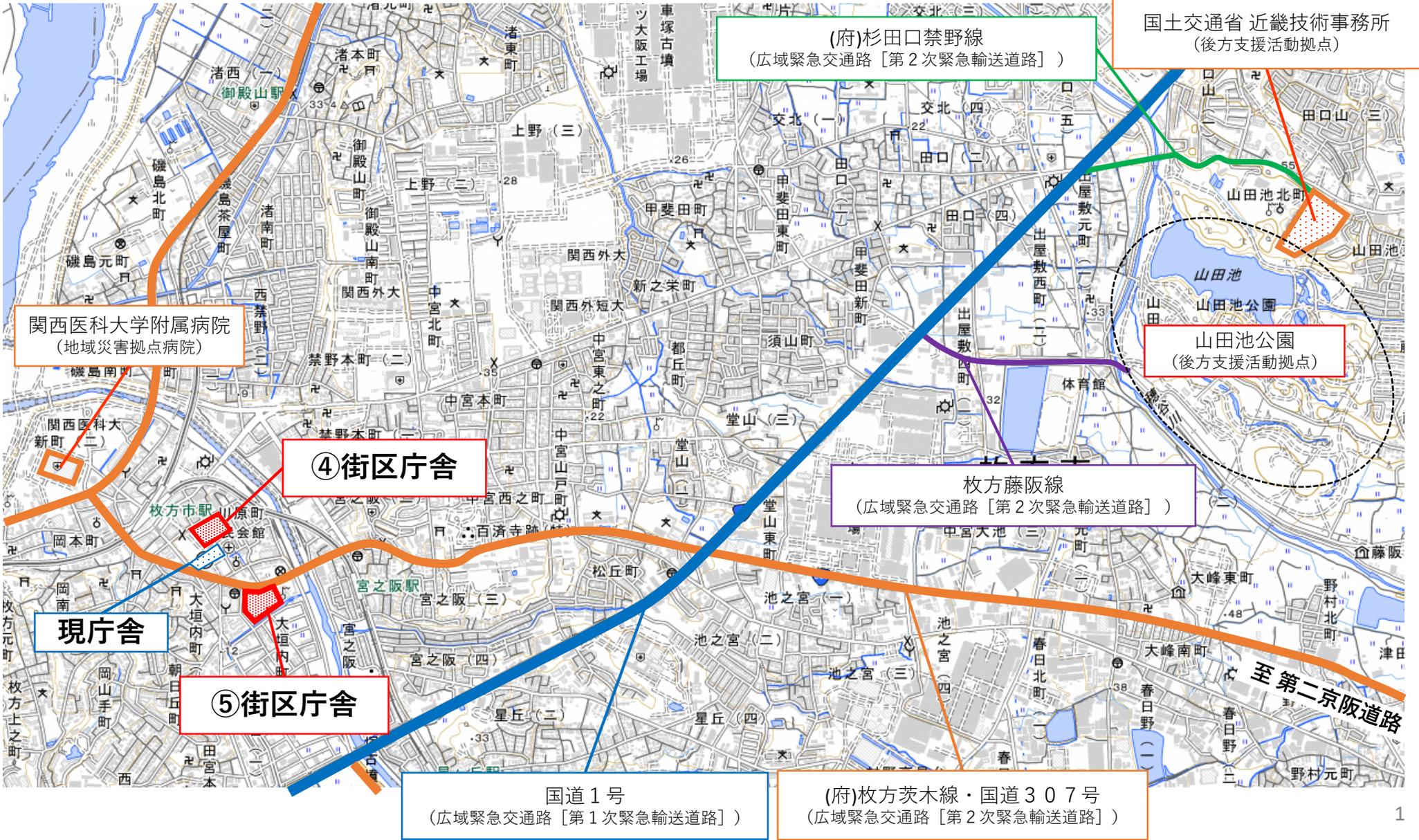


■災害時の防災性について

(1)交通 (災害時の広域ネットワーク)



災害時の防災性について

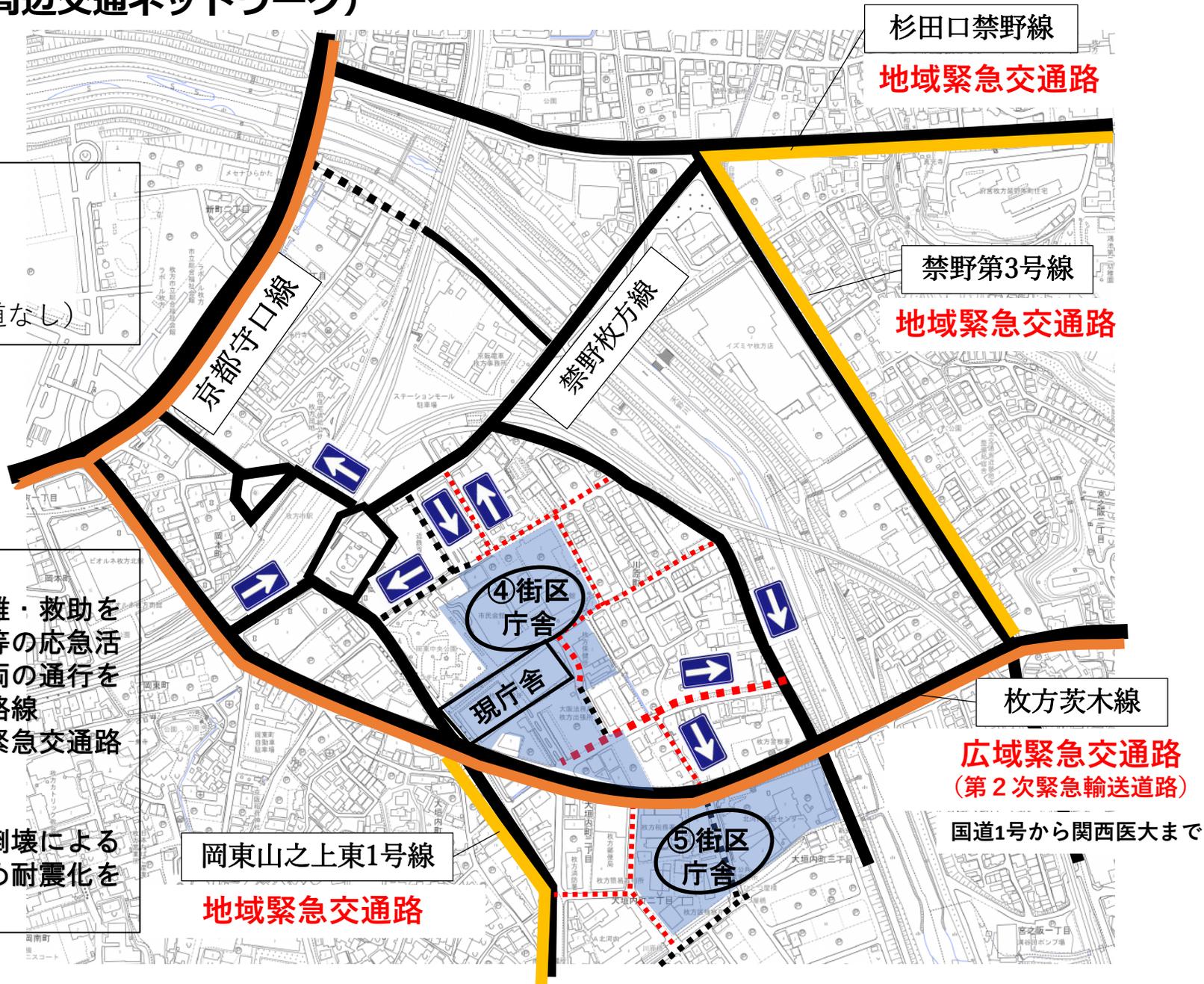
(1)交通 (庁舎周辺交通ネットワーク)

凡例

- 幹線道路
- 生活道路
- 生活道路 (歩道なし)

【緊急輸送道路とは】

- 災害直後から、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために緊急車両の通行を確保すべき重要な路線
(大阪府では広域緊急交通路として指定)
- 沿道では、家屋の倒壊による道路封鎖を防ぐため耐震化を促進



杉田口禁野線
地域緊急交通路

禁野第3号線
地域緊急交通路

枚方茨木線

広域緊急交通路
(第2次緊急輸送道路)

岡東山之上東1号線
地域緊急交通路

国道1号から関西医大まで

■災害時の防災性について

(2)水害 (内水ハザードマップ)



内水ハザードマップ

枚方市においては、水防法第14条の2に基づく雨水出水浸水想定区域および第14条の3に基づく高潮浸水想定区域が未指定であるため、内水ハザードマップは本市独自のシミュレーションに基づいて作成しています。枚方市で過去に発生した大雨(1時間雨量108mm)が市内全域で降った場合の浸水範囲と深さのシミュレーションにより作成しました。

出典：枚方市ハザードマップ

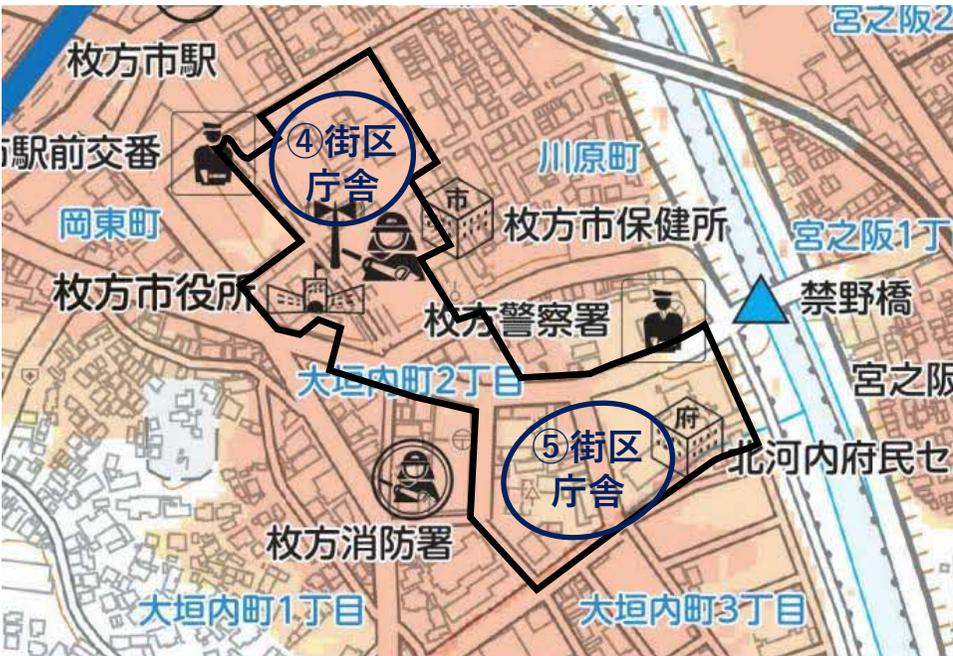
■新安居川ポンプ場

- ・排水能力を強化するため、ポンプ3台を擁する新たなポンプ場を既存のポンプ場に併設
- ・既設ポンプ3台 (排水量409.8m³/分) に加え、令和2年6月から新設ポンプ3台 (排水量520m³/分) を設置し、排水能力を強化

■災害時の防災性について

(2)水害 (洪水ハザードマップ)

■淀川洪水ハザードマップ



想定最大規模降雨量 枚方地点上流域の24時間総降雨量360mm

■天野川洪水ハザードマップ



想定最大規模降雨量 枚方地点上流域の24時間総降雨量 1038mm
1時間最大雨量 115.0mm

想定最大規模降雨は年超過確率1/1,000以下 (1年の間に1回発生する確率が1/1,000 (0.1%) の降雨) となるよう設定

洪水はん濫
ハザードマップ凡例

河岸侵食
ハザードマップ凡例

木造家屋が倒壊するおそれがある
一般的な構造の木造家屋について、水深と流速から倒壊をもたらす氾濫流が発生するおそれのある区域を推算。

家屋が倒壊するおそれがある
家屋の基礎を支える地盤が流出するような河岸侵食が発生するおそれのある区域を試算

浸水深の凡例

	10.0m～20.0m未満の区域
	5.0m～10.0m未満の区域
	3.0m～5.0m未満の区域
	0.5m～3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域

出典：枚方市ハザードマップ

【天野川の河川改修】
100年確率の降雨 (時間雨量76.0mm、24 時間雨量 243.8mm) に対応した河川改修が完了

■ 災害時の防災性について

(3) 地震・火災

※写真は令和6年能登半島地震の発災1月後の状況

- ・ 長屋など建蔽率が高く、小規模な木造等を含む家屋等が連坦する高密度な既成市街地
- ・ 大規模災害時の耐震性の確保や道路幅員が狭い

市街地の延焼等



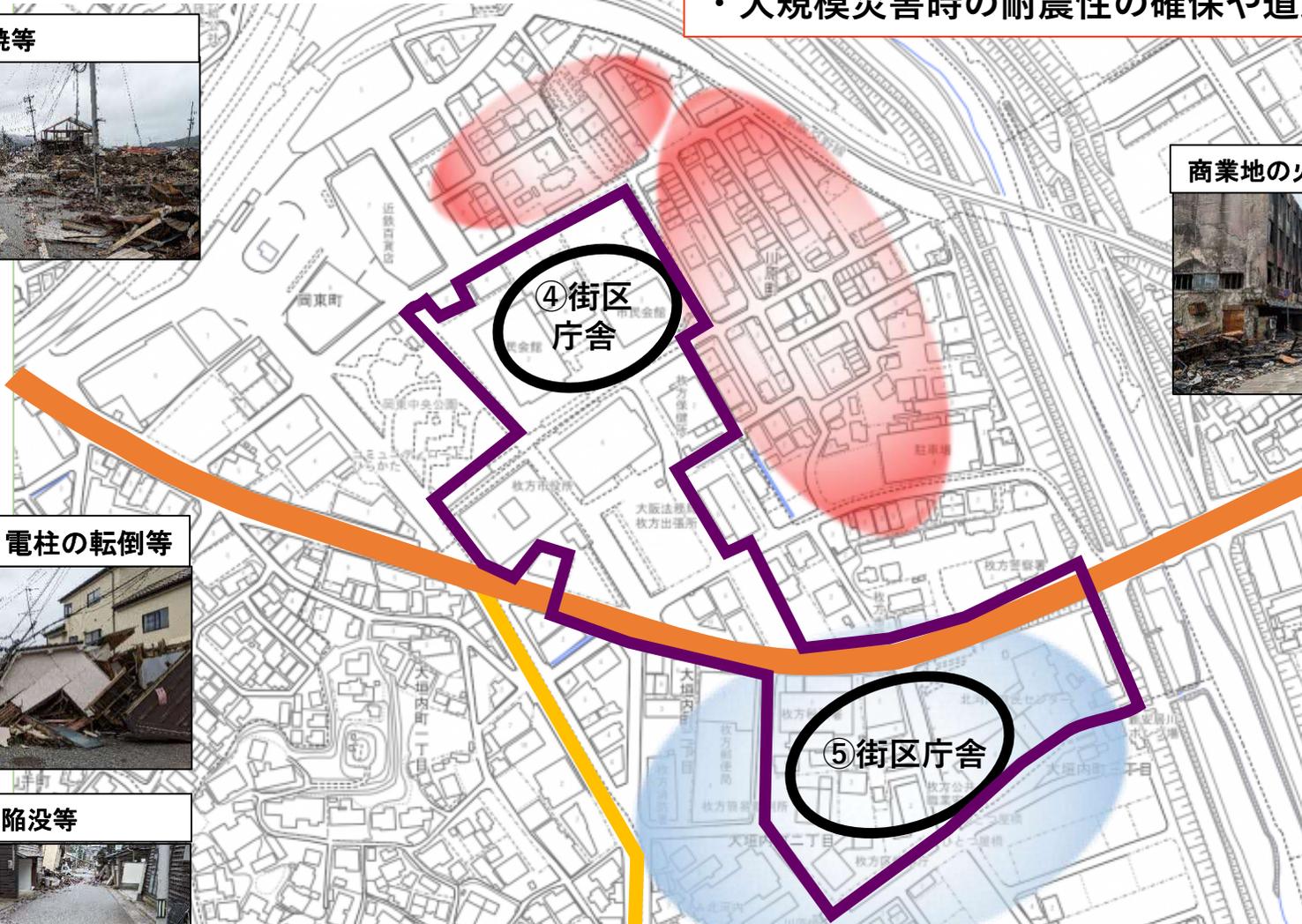
商業地の火災等



家屋の倒壊、電柱の転倒等



人孔の突出や陥没等



- ・ 主にRC造、鉄骨造などの建物
- ・ 中部土地区画整理事業により基盤整備と市街地を形成